

臨時レポート

6月27日の当社ファンドの基準価額下落について

当社が運用する以下のファンドにつきましては、英国のEU(欧州連合)離脱票決の結果、世界的に政治経済情勢を巡る不透明感が高まり、投資家のリスク回避の動きから6月24日の各国の株式・REIT市場などが全面的に下落するとともに、外国為替市場で安全資産とされる円買いが進んだことなどから、6月27日の基準価額が大きく下落しました。ファンドの状況と基準価額下落の要因となりました市場動向について以下のとおりご報告いたします。

◆ ファンドの状況

基準価額及び下落率（前日比5%以上下落のファンド）

2016年6月27日

ファンド名	基準価額(円)	前日比(円)	下落率(%)
欧州REIT・リサーチ・オープン(毎月決算型)	7,877	-722	-8.40
欧州REIT・リサーチ・オープン(年2回決算型)	8,308	-759	-8.37
グローバルCBファンド・南アフリカランドコース(年1回決算型)	8,736	-733	-7.74
グローバルCBファンド・南アフリカランドコース(毎月分配型)	7,461	-625	-7.73
PIMCO 米国ハイイールド債券 通貨選択型ファンド(メキシコ・ペソコース)	6,518	-481	-6.87
PIMCO 米国ハイイールド債券 通貨選択型ファンド(年1回決算型)(メキシコ・ペソコース)	7,483	-537	-6.70
グローバルCBファンド・資源国通貨コース(毎月分配型)	6,799	-467	-6.43
グローバルCBファンド・資源国通貨コース(年1回決算型)	9,137	-627	-6.42
グローバルCBファンド・豪ドルコース(年1回決算型)	9,111	-603	-6.21
グローバルCBファンド・豪ドルコース(毎月分配型)	7,964	-526	-6.20
ヨーロッパ高配当株オープン(毎月決算型)	8,742	-572	-6.14
PIMCO 米国ハイイールド債券 通貨選択型ファンド(トルコ・リラコース)	6,572	-403	-5.78
PIMCO 米国ハイイールド債券 通貨選択型ファンド(年1回決算型)(トルコ・リラコース)	9,207	-563	-5.76
バンクローン・オープン(ユーロコース)(SMA専用)	9,057	-530	-5.53
欧州成長株式ファンド	7,894	-453	-5.43
PIMCO 米国ハイイールド債券 通貨選択型ファンド(豪ドルコース)	5,416	-306	-5.35
グローバルCBファンド・ブラジルリアルコース(毎月分配型)	5,989	-338	-5.34
グローバルCBファンド・ブラジルリアルコース(年1回決算型)	9,295	-521	-5.31
世界ハイインカム債券オープン(毎月決算型)	6,676	-372	-5.28
PIMCO 米国ハイイールド債券 通貨選択型ファンド(年1回決算型)(豪ドルコース)	8,959	-499	-5.28
世界インフラ関連好配当株式 通貨選択型ファンド(豪ドルコース)	7,936	-436	-5.21
毎月分配パッケージファンド	6,534	-358	-5.19
グローバルCBファンド・米ドルコース(毎月分配型)	11,509	-622	-5.13
グローバルCBファンド・米ドルコース(年1回決算型)	10,197	-551	-5.13

協会分類の特殊型(ブル・ベア型)は除きます。

◆ 市場の動向

6月23日(木)に実施された英国の国民投票で同国がEU(欧州連合)を離脱する見込みとなった結果、各市場で下落基調が強まりました。

<欧米株式市場/REIT市場>

英国のEU離脱票決を受けて、グローバル景気の先行き不透明感が濃厚となったこと、スペインやフランスで反EUの政治勢力が一段と伸張するとの見方が強まる等、政治環境不安定化が大陸欧州に伝播するリスクが意識されたことなどから、投資家がリスク回避の動きを強め、欧米株式・REIT市場は全面安の展開となりました。

<外国為替市場>

外国為替市場ではリスク回避の動きから米ドルや円が買われました。とりわけ安全資産としての円買いが急速に進み、資源国通貨や新興国通貨を中心に円が値上がりしました。

以上

【お申込みに際しての留意事項】

◎投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債など値動きのある有価証券等を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。したがってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をよくご覧ください。

◎投資信託に係る費用について

ご投資いただくお客様には以下の費用をご負担いただきます。

■購入時に直接ご負担いただく費用 購入時手数料 上限3.78%(税込)、信託財産留保額 上限0.1%

■換金時に直接ご負担いただく費用 信託財産留保金 上限0.5%

■保有期間中に間接的にご負担いただく費用 信託報酬 上限年率2.052%(税込、概算)

■その他費用 上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。ただし、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に表示することができません。

詳細は投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等でご確認ください。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、三井住友トラスト・アセットマネジメントが運用するすべての公募投資信託のうち、徴収する夫々の費用における最高の料率(作成日現在)を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、夫々の投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をご覧ください。



商号等： 三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第347号
加入協会： 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

【ご留意事項】

- 当資料は三井住友トラスト・アセットマネジメントが投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ご購入のお申込みの際は最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクを伴います。)に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆様に帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約とは異なり預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
- 当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他の一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしくは公表元に帰属します。